

## 一般演題プログラム

1日目：9月9日（金） 第2会場

第2会場（3F 会議室 1-3）

10:00～10:48

[OD 1]

座長：松島 礼子（済生会吹田病院 小児科）  
中尾 亮太（済生会茨木病院 小児科）

### O-01 起立性調節障害児の患者背景についての検討

○藤井智香子<sup>1)</sup>、岡田あゆみ<sup>1)</sup>、鶴丸 靖子<sup>1)</sup>、赤木 朋子<sup>1)</sup>、堀内真希子<sup>1)</sup>、梶原 彰子<sup>1,2)</sup>、塚原 宏一<sup>1)</sup>  
1) 岡山大学病院 小児科, 2) こころクリニック

### O-02 不登校を合併し小脳を伴う起立性調節障害治療後に食後頭痛を呈した症例の解析

○春日 悠岐<sup>1)</sup>、藤田 之彦<sup>1)</sup>、川口 忠恭<sup>1)</sup>、測上 達夫<sup>1)</sup>、稲毛 康司<sup>1)</sup>、高橋 昌里<sup>1)</sup>、石崎 優子<sup>2)</sup>  
1) 日本大学医学部 小児科学系小児科学分野, 2) 関西医科大学 小児科学講座

### O-03 起立性調節障害患者を対象とした第2回野外キャンプの報告—自律神経機能編—

○吉田 誠司<sup>1)</sup>、柳本 嘉時<sup>2)</sup>、神原 雪子<sup>3)</sup>、東 佐保子<sup>4)</sup>、増田 直哉<sup>2)</sup>、西藤奈菜子<sup>1)</sup>、中村 仁美<sup>1)</sup>、  
八島麻美子<sup>4)</sup>、水谷みどり<sup>5)</sup>、中尾 亮太<sup>6)</sup>、岡本 直之<sup>7)</sup>、梶浦 貢<sup>8)</sup>、松島 礼子<sup>9)</sup>、石崎 優子<sup>2)</sup>、  
金 泰子<sup>1)</sup>、竹中 義人<sup>10)</sup>、田中 英高<sup>11)</sup>  
1) 大阪医大附属病院, 2) 関西医大附属病院, 3) ゆきこどもクリニック, 4) 八尾徳洲会病院, 5) 北摂総合病院,  
6) 済生会茨木病院, 7) 大阪労災病院, 8) サンタマリア病院, 9) 済生会吹田病院, 10) たけなかキッズクリニック,  
11) OD低血圧クリニック田中

### O-04 起立性調節障害患者を対象とした第2回野外キャンプの報告—心理テスト編—

○吉田 誠司<sup>1)</sup>、柳本 嘉時<sup>2)</sup>、神原 雪子<sup>3)</sup>、東 佐保子<sup>4)</sup>、増田 直哉<sup>2)</sup>、西藤奈菜子<sup>1)</sup>、中村 仁美<sup>1)</sup>、  
八島麻美子<sup>4)</sup>、水谷みどり<sup>5)</sup>、中尾 亮太<sup>6)</sup>、岡本 直之<sup>7)</sup>、梶浦 貢<sup>8)</sup>、松島 礼子<sup>9)</sup>、石崎 優子<sup>2)</sup>、  
金 泰子<sup>1)</sup>、竹中 義人<sup>10)</sup>、田中 英高<sup>11)</sup>  
1) 大阪医大附属病院, 2) 関西医大附属病院, 3) ゆきこどもクリニック, 4) 八尾徳洲会病院, 5) 北摂総合病院,  
6) 済生会茨木病院, 7) 大阪労災病院, 8) サンタマリア病院, 9) 済生会吹田病院, 10) たけなかキッズクリニック,  
11) OD低血圧クリニック田中

第2会場（3F 会議室 1-3）

10:48～11:24

[精神疾患]

座長：錦井 友美（国立病院機構長崎病院 小児科）

### O-09 分離不安、アタッチメントタイプによる検討

○梶原 莊平<sup>1)</sup>、西川 智子<sup>2)</sup>  
1) 金沢こども医療福祉センター 小児科, 2) 金沢こども医療福祉センター 心理療法士

### O-10 開業小児科医を受診した選択性緘黙の短期予後の検討

○金原 洋治  
かねはら小児科

### O-11 青年期に至った選択性緘黙の4例

○城間 直秀、嶺間 博隆、上地亜矢子、加藤 揚子、識名 節子  
医療法人愛燦会 発達神経クリニック プロップ

## [心身症1]

座長：竹中 義人 (医療法人たけなかキッズクリニック)  
柳本 嘉時 (関西医科大学 小児科学講座)

## O-15 ADHD・ASD併存の遺尿症に対し、薬物療法と症状モニタリングが奏功した一例

○松岡 剛司

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 小児神経科・こころ科

## O-16 画像を活用した小児IBSの病態診断と治療—腸管運動異常型・腸管形態異常型—

○水上 健

国立病院機構久里浜医療センター 内視鏡健診センター

## O-17 心因性の消化器症状が疑われていたヘリコバクターピロリ感染症の小児3例

○水落 建輝, 永光信一郎

久留米大学 小児科

## O-18 小児身体症状症 (心身症) の児における心理社会的因子の検討

○八田 京子<sup>1,2,3)</sup>, 中村 明雄<sup>2)</sup>, 平井 恵奈<sup>2)</sup>, 小池 良子<sup>2)</sup>, 池尻 佳奈<sup>2)</sup>, 加藤久美子<sup>2)</sup>, 三友 聡美<sup>1,2)</sup>,  
及川 奈央<sup>2)</sup>, 細澤麻里子<sup>2)</sup>, 岩崎 友弘<sup>2)</sup>, 吉川 尚美<sup>2)</sup>, 田中 恭子<sup>2,3)</sup>, 清水 俊明<sup>2)</sup>

1) 順天堂大学大学院医学研究科 小児思春期発達・病態学, 2) 順天堂大学 小児科,

3) 国立研究開発法人国立成育医療研究センター こころの診療部

## O-19 子どものネット・ゲーム依存症の実態と問題点

○増田 彰則<sup>1)</sup>, 山下 協子<sup>1)</sup>, 松本 宏明<sup>1,2)</sup>

1) 増田クリニック, 2) 志学館大学 人間関係学部

## [心身症2]

座長：金原 洋治 (医療法人社団かねはら小児科)  
岡田あゆみ (岡山大学病院 小児科)

## O-25 舌圧子を噛むことのチックへの効果 (歯科スプリントを用いたジルデラ・トゥルテ症候群の治療に向けて)

○高尾 龍雄

京都大学医学部付属病院 小児科心療外来, 特養 神港園診療所

## O-26 口腔内不快感など多彩な症状を呈した一症例

○白神 浩史

国立病院機構岡山医療センター 小児科

## O-27 砂に埋めた手を持ち上げることを通して“動ける”ことの確認を繰り返した身体表現性障害の女児の事例

○岡 俊輝<sup>1)</sup>, 大野 貴子<sup>2)</sup>

1) 西部島根医療福祉センター 心理士, 2) 同・小児科医

## O-28 心因性歩行障害の一例

○楠田 麻美, 藤井 宏美, 片山 威, 林 明日香, 佐藤 剛史, 清水 敬太, 萩本 慎二, 小野 将太,  
杉本 守治, 梶 俊策, 藤本 佳夫

津山中央病院 小児科

## O-29 家庭環境の変化を背景に激しい腹痛を繰り返し、母の出産後に症状が完全に消失した11歳男児例

○北島 翼<sup>1)</sup>, 小柳 憲司<sup>2)</sup>

1) 長崎県五島中央病院 小児科, 2) 長崎県こども医療福祉センター 小児心療科

## 第2会場 (3F 会議室1-3)

16:00 ~ 17:00

[OD 2]

座長：吉田 誠司 (大阪医科大学附属病院 小児科)

測上 達夫 (日本大学病院 総合診療センター 小児科)

## O-35 起立試験中に心停止を来した血管迷走神経性失神の女児例

○宮原 直樹, 橋田祐一郎, 神崎 晋

鳥取大学医学部 周産期・小児医学

## O-36 Hyperadrenergic POTSと診断したアトモキセチン内服中ADHD児1症例の検討

○加藤 幸子, 呉 宗憲, 初鹿 達朗, 斉藤 直子, 春日 晃子, 竹下 美佳, 森下那月美, 柏木 保代, 河島 尚志

東京医科大学 小児科

## O-37 POTSとVVS 経時的カテコラミン測定による病態の検討

○初鹿 達朗, 呉 宗憲, 斉藤 直子, 加藤 幸子, 春日 晃子, 竹下 美佳, 森下那月美, 柏木 保代, 河島 尚志

東京医科大学 小児科

## O-38 初診時に起立性調節障害と診断された甲状腺機能亢進症の一例

○大前 綾

船橋二和病院

## O-39 当院で実施した新起立負荷試験の結果のまとめ

○島津 智之, 岡田 拓巳, 今村 穂積, 池田ちづる, 福間 真実, 上野 弘恵

国立病院機構熊本再春荘病院 小児科

1日目: 9月9日 (金) 第3会場

## 第3会場 (3F 会議室4-5)

10:00 ~ 10:48

[入院治療]

座長：湊崎 和範 (独立行政法人国立病院機構 広島西医療センター 小児科)

島津 智之 (独立行政法人国立病院機構 熊本再春荘病院 小児科)

## O-05 一般病院での入院治療にて、心理的介入を最小限に留めた中で病棟保育士との関わりが著効したと考えられる摂食障害、パニック障害の中学生男児例

○岩崎 博樹

東京都保健医療公社 多摩北部医療センター 小児科

## O-06 重症心身障害者施設で支える投身后的の愛着障害児

○福田 ゆう子<sup>1)</sup>, 平岩 里佳<sup>2)</sup>

1) 東部島根医療福祉センター 小児科, 2) 同・脳神経小児科

## O-07 当院における心身症入院児に対する医療一院内学級の連携と心理士の立ち位置について一

○林 明日香, 片山 威, 小野 将太, 杉本 守治, 梶 俊策, 藤本 佳夫

津山中央病院 小児科

## O-08 小児科病棟長期入院患者への発達支援

○鶴丸 靖子<sup>1)</sup>, 岡田あゆみ<sup>1)</sup>, 堀内真希子<sup>1)</sup>, 相原 彰子<sup>1,2)</sup>, 赤木 朋子<sup>1)</sup>, 藤井智香子<sup>1)</sup>, 塚原 宏一<sup>1)</sup>

1) 岡山大学病院 小児科, 2) こころクリニック

[不登校]

座長：石谷 暢男 (石谷小児科医院)

O-12 母児相互交流が不登校改善の一助と考えられた中学女児例

○港 敏則<sup>1)</sup>, 藤林 洋美<sup>1)</sup>, 高橋 みどり<sup>2)</sup>

1) 公立豊岡病院組合立豊岡病院 小児科, 2) 公立豊岡病院組合立豊岡病院 心理士

O-13 家族から自立し、社会化達成に10年を要した1症例

○山内 順子, 加藤 敬, 富田 和己

こども心身医療研究所

O-14 学校に行けないことに対して葛藤を示していた不登校の一例

○尾崎 美佳<sup>1)</sup>, 藤本 保<sup>2)</sup>

1) 大分こども病院 臨床心理士, 2) 大分こども病院 小児科医

[評価]

座長：永光信一郎 (久留米大学 小児科)

奥見 裕邦 (近畿大学医学部内科学 心療内科部門)

O-20 小児抑うつ尺度 (CDI) の標準化研究

○大園 秀一<sup>1)</sup>, 永光信一郎<sup>1)</sup>, 松石豊次郎<sup>1)</sup>, 山下裕史朗<sup>1)</sup>, 真志田直希<sup>2)</sup>, 尾形 明子<sup>3)</sup>, 鈴木 伸一<sup>4)</sup>

1) 久留米大学 小児科, 2) 堺市 こころの健康センター, 3) 広島大学 教育学部 心理学教室,  
4) 早稲田大学 人間科学部

O-21 子どもの心身健康度スケール QTA (Questionnaire for triage and assessment) の分析と報告.

○石井 隆大<sup>1)</sup>, 永光信一郎<sup>1)</sup>, 古莊 純一<sup>2)</sup>, 田中 英高<sup>3)</sup>, 山下裕史朗<sup>1)</sup>

1) 久留米大学 小児科, 2) 青山学院大学 教育人間科学部, 3) OD低血圧クリニック田中

O-22 食物アレルギー患児の疾患特異的QOL質問票の日本語版開発：妥当性とその特徴について

○水野 友美<sup>1)</sup>, 長尾みづほ<sup>2)</sup>, 鈴木 由紀<sup>2)</sup>

1) 国立病院機構三重病院 指導室, 2) 国立病院機構三重病院 小児科

O-23 高校生の学校適応感と仮面うつ病傾向に関する研究

○南 一也

佐賀大学大学院医学系研究科 博士課程

O-24 高校生を対象としたNLP (神経言語プログラミング) 理論に基づくメンタルトレーニングによる効果の検討

○河野 政樹<sup>1)</sup>, 津守 慎二<sup>2)</sup>

1) 広島県立障害者療育支援センター わかば療育園 医療科,  
2) 岡山県指定児童発達支援 放課後等デイサービス 学習支援レインボー教室

## 第3会場 (3F 会議室4-5)

15:00 ~ 16:00

[連携]

座長：金 泰子 (大阪医科大学附属病院 小児科)  
五月女友美子 (公立福生病院 小児科)

## O-30 ADHD患者の家族ケア；多職種連携の重要性

○出口貴美子<sup>1)</sup>，井上 健<sup>2,3)</sup>

1) 出口小児科医院 小児科，2) 出口小児科医院 精神科，3) 国立精神・神経医療研究センター 疾病研究第2部

## O-31 地域病院やクリニックとの連携で経過中の，不登校や心身症を持つ女兒の一例

○飯野 彰人

島田療育センター 児童精神科

## O-32 当院における発達障害児の支援体制作り—学校との連携について—

○安藤 郁子，桑原 里美

旭労災病院 小児科

## O-33 周囲の理解がえられにくい軽度知的障害女兒例の継続支援について

○朴 祐希<sup>1)</sup>，神原 雪子<sup>2)</sup>，八島麻美子<sup>1)</sup>，田中 英高<sup>3)</sup>

1) 八尾徳洲会総合病院，2) ゆきこどもクリニック，3) OD低血圧クリニック田中

## O-34 神経性無食欲症のため歩行困難となり，退院後の治療に地域との連携が有意義だった一例

○岡本さつき<sup>1)</sup>，五月女友美子<sup>1)</sup>，川俣ひとみ<sup>2)</sup>

1) 公立福生病院 小児科，2) 訪問看護ステーション ファインデイズ

## 第3会場 (3F 会議室4-5)

16:00 ~ 16:48

[家族関係]

座長：藤本 保 (医療法人藤本育成会 大分こども病院)  
多田 光 (多田小児クリニック)

## O-40 母親にカサンドラ症候群を認めた発達障害児の7例

○尾崎 裕彦

平塚共済病院 小児科

## O-41 ひとり親家庭における子どものこころの診療の現状と課題

○山崎 知克<sup>1,3)</sup>，齊藤 和恵<sup>2,3)</sup>

1) 浜松市子どもこころの診療所 精神科，2) 帝京平成大学大学院，3) 東京慈恵会医科大学 小児科学講座

## O-42 夫からのDVを訴えていた継母自身が連れ子の長女を虐待していた一例

○加藤 暢子，城間 直秀，嶺間 博隆，識名 節子，上地亜矢子

医療法人愛燦会 発達神経クリニック プロップ

## O-43 子どもの攻撃性を主訴に受診した親への集団心理療法の効果

○牛田 美幸

国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター 児童心療内科

〔地方会推薦演題〕

座長：梶原 莊平（金沢こども医療福祉センター 小児科）

河野 政樹（広島県立障害者療育支援センター わかば療育園 医療科）

<東海北陸地方会>

O-51 短期入院によって問題行動の減少とよい家族関係づくりのきっかけが可能となった一例

○山本 恭子, 関口 一恵, 井口 敏之

星ヶ丘マタニティ病院 小児科

<関東甲信越地方会>

O-52 当院で新起立試験を行った51例の検討—医師が自ら試験を行うことの意義について—

○牧野 仁<sup>1)</sup>, 五十嵐幸絵<sup>1)</sup>, 福島 愛<sup>2)</sup>, 河内 博子<sup>3)</sup>, 新田 初美<sup>1)</sup>, 柳原 俊雄<sup>1)</sup>

1) 新潟県立吉田病院 子どもの心診療科, 2) はまぐみ小児療育センター, 3) かわちクリニック

<関西地方会>

O-53 高校中退経験者への心理的サポートに関する検討

○八島 麻美子<sup>1)</sup>, 神原 雪子<sup>2)</sup>, 東 佐保子<sup>3)</sup>, 中元真由美<sup>4)</sup>, 田中 英高<sup>5)</sup>

1) 八尾徳洲会総合病院 臨床心理士, 2) ゆきこどもクリニック, 3) 東こどもの心とからだのクリニック,  
4) 大阪大学医学部附属病院 臨床心理士, 5) OD低血圧クリニック田中

<東北地方会>

O-54 小学1年男児の急性ストレス反応に対するチーム医療による入院治療の経過について

○久保 崇人<sup>1)</sup>, 仁昌寺一美<sup>2)</sup>, 駒沢 直樹<sup>3)</sup>, 北野澤智子<sup>1)</sup>, 藤原 央子<sup>4)</sup>, 米沢 俊一<sup>5)</sup>

1) 岩手愛児会 もりおかこども病院, 2) 同・保育士, 3) 同・ソーシャルワーカー, 4) 同・看護師, 5) 同・小児科医師

<中国四国地方会>

O-55 糖尿病教育入院における心理社会的支援の一例

○片山 威<sup>1)</sup>, 橋本 和美<sup>2)</sup>, 岡本 喬宏<sup>3)</sup>, 高田真由子<sup>3)</sup>, 保田 司<sup>3)</sup>, 林 明日香<sup>1)</sup>, 坂手佐千子<sup>3)</sup>,  
梶 俊策<sup>1)</sup>

1) 津山中央病院 小児科, 2) 津山中央病院 3階西病棟, 3) 津山中央病院 院内学級中学部（現：津山市立勝北中学校）

<北海道地方会>

O-56 ADHD治療中に交通事故に遭い、高次脳機能障害を合併した小学生男児の1例

○國重 美紀<sup>1)</sup>, 増山裕太郎<sup>1)</sup>, 須見よし乃<sup>1)</sup>, 氏家 武<sup>2)</sup>

1) 札幌医科大学附属病院 小児科, 2) 北海道子ども心療内科氏家医院

<九州沖縄地方会>

O-57 小児科診療における母親支援—アタッチメントスタイルインタビュー（ASI）を用いて—

○錦井 友美

国立病院機構長崎病院 小児科

## 第2会場 (3F 会議室1-3)

15:20 ~ 16:32

## [摂食障害1]

座長：作田 亮一 (獨協医科大学越谷病院 子どものこころ診療センター)  
須見よし乃 (札幌医科大学 小児科学講座)

## O-58 小児摂食障害における精神病理の分類

○深井 善光<sup>1,2)</sup>, 小野真由美<sup>1)</sup>, 日本小児心身医学会摂食障害ワーキンググループメンバー<sup>2)</sup>

- 1) 東京都立小児総合医療センター 心療内科,
- 2) Japanese Pediatric Eating Disorders Outcome: a Prospective Multicenter Cohort Study (J-PED study)

## O-59 日本語版ChEAT26 (Children's version of eating attitude test with 26 items) の特性について

○永光信一郎<sup>1,2)</sup>, 山下裕史朗<sup>1)</sup>, 日本小児心身医学会摂食障害ワーキンググループメンバー<sup>2)</sup>

- 1) 久留米大学 小児科, 2) Japanese Pediatric Eating Disorders Outcome: a Prospective Multicenter Cohort Study (J-PED study)

## O-60 摂食障害94症例の検討—初診時の血液検査の検討—

○鈴木 由紀, 日本小児心身医学会摂食障害ワーキンググループメンバー

Japanese Pediatric Eating Disorders Outcome: a Prospective Multicenter Cohort Study (J-PED study)

## O-61 摂食障害94例の検討—自閉傾向に関する研究—

○井上 建<sup>1)</sup>, 荒川 明里<sup>1)</sup>, 板橋 尚<sup>1)</sup>, 大谷 良子<sup>2)</sup>, 作田 亮一<sup>2)</sup>,日本小児心身医学会摂食障害ワーキンググループメンバー<sup>3)</sup>

- 1) 獨協医科大学越谷病院 小児科, 2) 獨協医科大学越谷病院 子どものこころ診療センター,
- 3) Japanese Pediatric Eating Disorders Outcome: a Prospective Multicenter Cohort Study (J-PED study)

O-62 摂食障害94例の検討—日本語版「KINDL<sup>R</sup>」を用いたQOLの評価と概要—

○岡田あゆみ, 藤井智香子, 鶴丸 靖子, 日本小児心身医学会摂食障害ワーキンググループメンバー

Japanese Pediatric Eating Disorders Outcome: a Prospective Multicenter Cohort Study (J-PED study)

## O-63 摂食障害患者の再栄養過程における血清カルニチン値の検討

○鈴木 雄一, 陶山 和秀, 川崎 幸彦, 細矢 光亮

福島県立医科大学 小児科学講座

## 第2会場 (3F 会議室1-3)

16:32 ~ 17:20

## [摂食障害2]

座長：深井 善光 (東京都立小児総合医療センター 心療内科)  
鈴木 由紀 (国立病院機構三重病院 小児科)

## O-70 摂食障害診療のコツ2—限界設定—

○井口 敏之, 関口 一恵, 山本 恭子, 川西 陽子

星ヶ丘マタニティ病院 小児科

## O-71 偏食を主訴に受診した自閉症スペクトラム障害児6例の栄養評価

○柳本 嘉時, 増田 直哉, 樋口 隆弘, 石崎 優子, 金子 一成

関西医科大学 小児科学講座

## O-72 背景に発達障害がある摂食障害の治療戦略

○大谷 良子, 黒岩 千枝, 東 美穂, 権 知賢, 中込 美香, 荒川 明里, 井上 建, 作田 亮一

獨協医科大学越谷病院 子どものこころ診療センター

●

---

O-73 神経性過食症に対し入院治療を行い部分寛解に至った一例 ―過食嘔吐を治す試み―

○関口 一恵, 山本 恭子, 井口 敏之

星ヶ丘マタニティ病院 小児科

2日目：9月10日（土） 第3会場

第3会場（3F 会議室4-5）

9:00～10:24

[発達障害]

座長：福田ゆう子（社会福祉法人島根整肢学園 東部島根医療福祉センター）

大賀 由紀（下関市こども発達センター）

O-44 当科における発達障害児診療の実践報告

○窪田 博道

厚生連高岡病院 小児科

O-45 アスペルガー障害の移行期医療の検討

○石谷 暢男

石谷小児科医院

O-46 「就学へのステップのつどい」の試み

○平田 清二

豊橋市こども発達センター 小児科

O-47 広汎性発達障害児に対し運動面からアプローチした一症例

○藤澤 幸代<sup>1)</sup>, 井幕 充彦<sup>2)</sup>

1) 金沢こども医療福祉センター リハビリテーション科 理学療法士, 2) 同・小児科

O-48 認知発達の特性を個性として支持し、適応状態が改善した2症例

○藤原 由妃<sup>1)</sup>, 大堀 彰子<sup>1,2)</sup>, 北野 博子<sup>1)</sup>, 富田 和巳<sup>1)</sup>

1) こども心身医療研究所, 2) 帝塚山学院大学大学院

O-49 てんかん治療経過中に自閉症スペクトラムの並存を診断した一男児例

○嶺間 博隆, 識名 節子, 城間 直秀

医療法人愛燦会 発達神経クリニック プロップ

O-50 多様な身体症状を訴え、長期フォローを必要とした自閉症スペクトラムの1例

○中尾 亮太<sup>1)</sup>, 玉井 浩<sup>2)</sup>

1) 済生会茨木病院 小児科, 2) 大阪医科大学 小児科

第3会場（3F 会議室4-5）

15:20～16:32

[心理]

座長：長濱 輝代（大阪市立大学 生活科学研究科）

識名 節子（医療法人愛燦会 発達神経クリニック プロップ）

O-64 自閉スペクトラム症の不登校女児 ―自己理解と心理面接について―

○梶原 彰子<sup>1,2)</sup>, 岡田あゆみ<sup>1)</sup>, 堀内真希子<sup>1)</sup>, 鶴丸 靖子<sup>1)</sup>, 赤木 朋子<sup>1)</sup>, 藤井智香子<sup>1)</sup>, 重安 良恵<sup>1)</sup>, 塚原 宏一<sup>1)</sup>

1) 岡山大学病院 小児科, 2) こころクリニック



**O-65 食生活サポートチームにおける心理士の役割**

○石川 茜<sup>1)</sup>, 藤井 宏弥<sup>1)</sup>, 横山 梨恵<sup>1)</sup>, 石崎 優子<sup>2)</sup>, 村上 貴孝<sup>2)</sup>, 関府 寺美<sup>2)</sup>, 木野 稔<sup>2)</sup>

1) 中野こども病院 臨床心理科, 2) 中野こども病院 診療部

**O-66 精神疾患とマルトリートメント—子どもの心的反応が出現した2症例を通して—**

○山本 佳恵, 奈良崎悦男, 山本 克康

たていわ病院

**O-67 進路の悩みや母親の対応から身体的・精神的不調を訴えた14歳男子例**

○藤河 周作<sup>1)</sup>, 元木 靖代<sup>1)</sup>, 高芝 朋子<sup>1)</sup>, 中津 忠則<sup>2)</sup>

1) 徳島赤十字病院 精神科 臨床心理士, 2) 徳島赤十字ひのみね総合療育センター 小児科

**O-68 不安定な家族関係を持つ発達障害児に心理士がかかわった症例**

○小華和さやか, 高田 洋子, 多田 光

多田小児クリニック

**O-69 小児がん患児に対する心理支援の在り方**

○都合 紗耶

福岡大学大学院 人文科学研究科 博士課程後期